

今、何の病気が流行しているか！



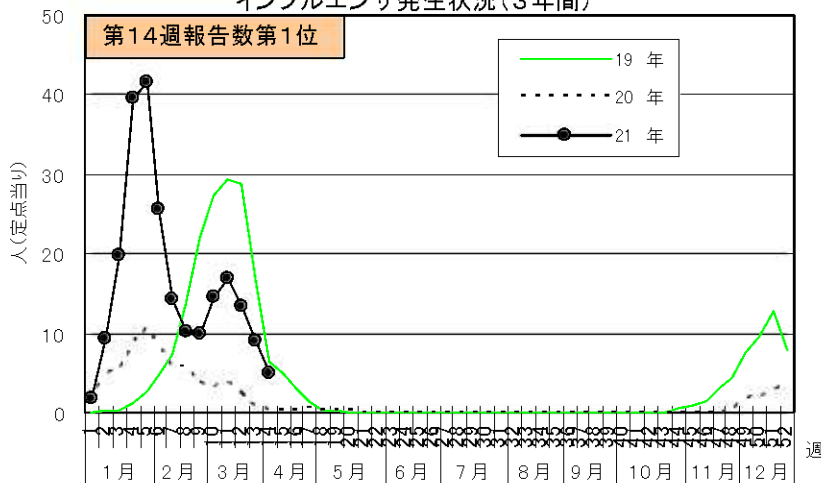
KAWASAKI CITY

【感染症発生動向調査事業から】

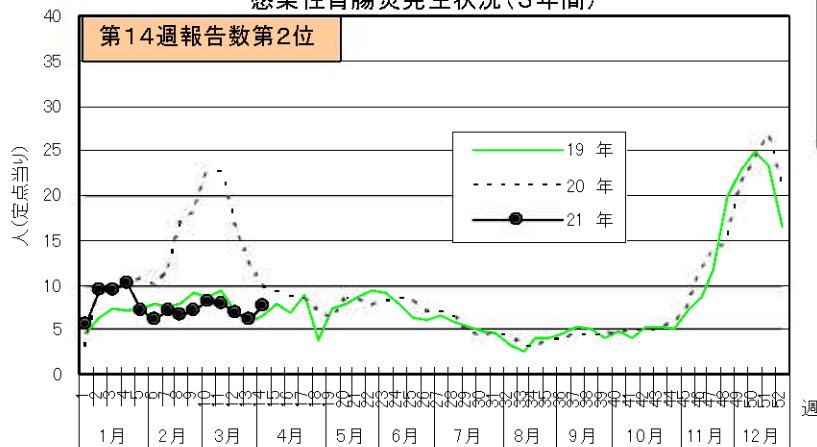
平成21年3月30日（月）～4月5日（日）〔平成21年第14週〕の感染症発生状況

第14週で報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ、2) 感染性胃腸炎、3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の順となっています。伝染性紅斑の報告数が35件（定点当たり1.12）となり、前週より15件増加しました。報告数の過去5年平均の約1.9倍となっているため、今後の発生動向には注意が必要です。

インフルエンザ発生状況（3年間）



感染性胃腸炎発生状況（3年間）



『結核』は過去の病気ではありません

結核はいまだに国内で1日に約70人の人が発症し、約6人の人が命を落とす依然として人々の健康を脅かす感染症です。

川崎市においても昨年平成20年に315人の方が新たに発症し、平成21年1月1日から4月5日までに88人の報告がありました。

結核は、早期に発見して治療を始めれば怖がる病気ではありません。毎日きちんと薬を服用すれば治ります。『結核かな?』と思ったら医療機関を受診し治療を開始することが大切です。

☆こんな症状があったらすぐ受診

- 長引くせき（2週間以上）
- タンが出る
- 微熱（2週間以上）
- 倦怠感（2週間以上）
- 胸痛 ○体重減少

結核の予防にはBCG
接種が有効です。生後
6ヶ月までに接種しま
しょう。



麻しん・風しんの定期予防接種（1期～4期）のお知らせ

- ・1歳の誕生日を迎えた方は、麻しん・風しんの予防接種を忘れずに受けましょう。（第1期）
- ※公費負担で予防接種が受けられるのは1歳から2歳未満です。
- ・平成22年4月に小学校入学予定の方は、麻しん・風しんの予防接種を受けられます（第2期）。
- ・平成20年4月1日より、5年間の期限付きで中学1年生相当年齢（第3期）と高校3年生相当年齢（第4期）の方を対象にした麻しん・風しんの定期予防接種が始まっています。
- ※今年度2～4期対象の方がワクチン接種を公費負担で受けられるのは平成22年3月31日までです。

発行 川崎市健康福祉局健康安全室・衛生研究所・各区保健福祉センター（保健所）